

いなんば

21号

発行日
令和元年 8 月

題 字
ことぶき苑利用者
西 田 節 子 さま



目 次

所 長 挨 拶	2
事 業 計 画	3
トピックス	4~5
たじま荘の近況	6~7
ことぶき苑の近況	8~9
主な人の動き	10

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

■ 特別養護老人ホーム たじま 荘
〒669-5365 兵庫県豊岡市日高町十戸455
TEL (0796) 44-1730 FAX (0796) 43-4333

■ 養護老人ホーム ことぶき 苑
〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町祢布1304
TEL (0796) 42-0430 FAX (0796) 42-0517



着任のご挨拶

ことぶき苑所長 堂垣 春水

日頃からことぶき苑の運営に際しまして、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年四月よりことぶき苑に着任しました堂垣と申します。七年前にはたじま荘で勤務をしておりましたが、ことぶき苑は初めての勤務となります。通勤途上の円山川の霧込む様子やコウノトリの天空舞う様子に「やはり但馬だな」と感じております。

ことぶき苑は昭和三十七年から旧日高町が運営開始しており、平成二十一年から事業団の運営に変わっています。私が事業団に入ってから古い施設、新しい施設とほぼ交互に勤務してきましたが、ここは古い施設になります。建物、設備の老朽化は否めないのですが、行事になると大勢の来賓をお迎えし、日常的に多くのボランティアの方が「当たり前のように来所され、当たり前のように利用者様と交流する」様子は歴史があり、多くの方に支えられてきた施設であることを痛感します。

そしてここで暮らす利用者様の方は様々ですが、それぞれ懸命に生活されている様子を新鮮さを感じながら毎日勤めております。

ことぶき苑の新たな役割である定期巡回訪問介護・看護の事業が昨年より立ち上がりました。まだ軌道に乗ったとは言えない状況ですが、地方ならではの運営は課題が多い中奮闘しております。高齢者の在宅生活を支えるサービスがここには多く存在しており、豊岡市の日高地域のセーフティネットとしての機能を存分に活かしていきたいと思っております。

課題の多い施設ではありますが、前を向いて、胸の張れる職場になるように努力していく所存ですので、どうぞよろしくお願いたします。

ことぶき苑

平成30年度 決算報告

(単位：円)

収入の部		支出の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
介護保険事業収入	104,180,262	人件費支出	155,379,623
老人福祉事業収入	108,696,441	事業費支出	41,786,005
障害福祉サービス等事業収入	2,929,550	事務費支出	25,960,718
受託事業等収入	803,720	利用者負担軽減額	32,877
経常経費補助金収入	1,793,944		
経常経費寄附金収入	48,000		
過年度収入	74,140		
その他の収入	109,554		
事業活動収入計(1)	218,635,611	事業活動支出計(4)	223,159,223
施設整備等補助金収入	8,792,000	固定資産取得支出	6,897,528
施設整備等収入計(2)	8,792,000	施設整備等支出計(5)	6,897,528
積立資産取崩収入	38,527,000	積立資産支出	9,213,000
		拠点区分間繰入金支出	38,747,000
その他の活動収入計(3)	38,527,000	その他の活動支出計(6)	47,960,000
収入合計(1)+(2)+(3)	265,954,611	支出合計(4)+(5)+(6)	278,016,751

前期末支払資金残高	5,308,837
当期末支払資金残高	- 6,753,303

たじま荘

平成30年度 決算報告

(単位：円)

収入の部		支出の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
介護保険事業収入	608,981,949	人件費支出	362,321,797
老人福祉事業収入	638,370	事業費支出	94,453,711
障害福祉サービス等事業収入	355,690	事務費支出	60,172,764
受託事業等収入	1,031,678	利用者負担軽減額	3,603,271
経常経費補助金収入	257,833	その他の支出	10,800
経常経費寄附金収入	46,000		
過年度収入	97,360		
その他の収入	707,245		
事業活動収入計(1)	612,116,125	事業活動支出計(4)	520,562,343
施設整備等補助金収入	300,000	固定資産取得支出	11,130,940
施設整備等収入計(2)	300,000	施設整備等支出計(5)	11,130,940
積立資産取崩収入	169,517,000	積立資産支出	38,726,000
		拠点区分間繰入金支出	208,628,000
拠点区分間繰入金収入	50,000	その他の活動支出計(6)	247,354,000
その他の活動収入計(3)	169,567,000	支出合計(4)+(5)+(6)	779,047,283
収入合計(1)+(2)+(3)	781,983,125		

前期末支払資金残高	6,816,493
当期末支払資金残高	9,752,335

2019年度 事業計画

テーマ：但馬地域の高齢者を多面的に支える拠点施設をめざして

たじま荘

1 概要

平成31・令和元年度は「中期経営方針～事業団の決意～」の初年度であり、4つの柱をもとに、たじま荘の事業を展開する。

今年度は、次の4つのことに重点的に取り組む。一つ目は、地域の元気を支える取組の展開として「まるこオープンガーデン」、二つ目は、多様なサービスの充実と展開として「ノーリフティングケアの推進」、三つ目は、専門職による口腔ケアの見直し、そして、四つ目は、堅実な運営継続として「人材確保と人材育成」に取り組む。

さらに、昨年の老人健康大学を拡充し、「老人大学」として健康だけでなく出前講座を行う。また、近隣地域に向けて出前講座を行う。

加えて、新たな加算の取得、特養本体と認知症対応型通所介護事業所の事業推進・収支改善に取り組み、施設の安定経営の維持を図る。

2 主要となる取組

(1) 地域の元気を支える取組の展開

① まるこオープンガーデン

農園芸ボランティアを募集し、草刈り、植付け準備等をお願いするとともに、たじま荘の庭園に花や野菜を植えて、季節を感じられる庭づくりを行い、利用者の生きがい・やりがい・楽しみを作る。オープンガーデン、芋煮会を開催し、地域に開かれた施設づくりを行う。

② まるこギャラリーの活用

生け花、絵画展等の開催を行う。

③ 「まるこ元気支えたい」

看護師、管理栄養士、生活相談員、ケアマネ等が講師となり、近隣地域に出前講座を行う。

④ 老人大学開校

昨年実施した老人健康大学を拡充し、健康面だけではなく、栄養、認知症予防、音楽療法、趣味など幅広い講義を行い、近隣住民にも参加してもらう。

(2) 多様なサービスの充実と展開

① ノーリフティングケアの推進

利用者・職員とともに安全に快適なケアを実践するために、ノーリフティングケア（持ち上げない介護）を実践出来る人材の育成と体制を整備

する。重点研修（事務局主催）及び「持ち上げない介護推進プロジェクト」（まちづくり研究所主催）を実施する。

② 口腔ケアの取組

嚥下体操（健口体操）の推進とKTバランスチャート（13項目）による評価を取り入れ、口から食べることに付いて、専門職でアセスメントを行い、誤嚥性肺炎を予防する。口腔衛生管理加算を取得する。

③ 看取り介護の取組

「看取り介護」のたじま荘として、引き続き、リビングウィル、グリーフケア、デスカンファレンス、アンケートを実施し、看取り介護の更なる推進と充実を図る。

④ 認知症ケアの充実

アルゴリズム、ひもときシートを活用して対応が困難な認知症利用者のケアを行うとともに、落ち着ける環境整備に取り組む。認知症対応型通所介護事業所においては、認知機能訓練（4DAS）等、特色ある取り組みを行う。

⑤ 事故・怪我の防止

事故防止検討委員会を毎月開催し、ヒヤリハット、KYT（危険予知トレーニング）を行い、事故防止に努める。

⑥ 個別支援の実践・研究等の推進

事業団主催の「夢を叶えるプロジェクト」発表大会への参加や全事協職員実践報告・実務研究論文に取り組む。

⑦ 手話研修の実施

窓口で応対手話が出来るように手話研修を実施する。

(3) 堅実な運営の継続

① 職員の資格取得の推進

介護福祉士、介護支援専門員の資格取得者を増やす取り組みを行う。

② 人材確保・人材育成の取組

小・中学校に出前授業に向向き、未来の福祉人材の確保に努める。リーダーを対象に研修を実施し、リーダーの育成を行うとともにストレスケアの研修を行い、職員の心のケアを行う。

③ 施設の安定経営の維持

稼働率を維持する取り組みを行う。また、日常継続支援加算の継続取得、口腔衛生管理加算、褥瘡加算、排泄加算の取得に取り組む。

④ リスク管理の取組

交通事故防止、虐待防止、身体拘束廃止に向けた取り組みを強化するとともに、感染症予防に努める。

ことぶき苑

1 概要

平成31・令和元年度は「中期経営方針～事業団の決意～」の初年度であり、4つの柱をもとに、ことぶき苑の事業を展開する。

- ・多様なサービスの充実と展開
- ・地域の元気を支える取組の展開
- ・新たな挑戦
- ・堅実な運営の継続

さらに、収支改善の取組として、養護老人ホームの定員を見直し、安定経営となるように関係機関と調整を行う。

2 主要となる取組

(1) 多様なサービスの充実と展開

① ラウンド・ケア・サービスことぶき（定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業）の充実

平成30年9月に開設する。利用者の方や家族の方が安心して、住みながら暮らし続けるためのサポートをする事業であり、地域の関係機関や事業所にサービスの利点をアピールし、利用者増をめざすとともに受入体制を整備する。

② 介護保険外サービスの継続実施

平成30年4月に開始しており、介護保険でまかないきれない利用者の幅広く多様なニーズに応えられるサービスであることをアピールし、利用促進を行う。

(2) 地域の元気を支える取組の展開

① 「サポート施設」への事業移行

「サポート型施設」事業の終了とともに、より地域包括支援センター等との連携して事業を進める「サポート施設」事業へ移行する。

② 豊岡市支え合い事業（総合事業）の充実

高齢者宅を訪問して、掃除、ゴミ出し、洗濯、配食、安否確認などのサービスを提供し、生活を支える事業を展開している。さらに担当地区を拡げる準備を行う。

(3) 新たな挑戦

ことぶき苑の建物は平成2年に全面改築してから30年近くが経過し、劣化している部分が増えている。計画的に修繕していく。

(4) 堅実な運営の継続

① 養護老人ホームの安定経営

現状で定員割れが生じている。今後、継続して入所に向け各措置期間との積極的な情報交換を行う一方、特定入居者生活介護事業の促進に努める。

② 居宅介護支援事業所の適正運営

サポート事業、支え合い事業を展開する中で要介護認定後の利用契約につなげる。

③ 訪問介護事業所の収支改善

居宅介護支援事業所と連携し、新規利用者の確保に努める。加えて、利用者の状態、ニーズに応じて定期巡回サービスと調整して適切なサービスを提供していく。

④ 認知症対応型通所介護事業所の安定経営

地域利用者と特定施設入居者生活介護利用者との調整を計画的に行い、安定した利用率を維持する。

まるこオープンガーデン



5月18日(土)から26日(日)までの期間、「まるこオープンガーデン」を開催しました。オープンに向けて、たじま荘で育てた花々を園芸好きの職員がレイアウトしたり、自分で育てた鉢植えや小物を持ち寄ったりと、楽しみながら短い日数で準備を行いました。

期間中は、三方・神鍋地域のオープンガーデンも合わせて開催され、一般来場者を含め100名を超える方に来場いただきました。利用者様をはじめ多くの方が、新緑の芝生の上に色とりどりにレイアウトされた花々を觀賞しながら、初夏の訪れを楽しめました。

ミュージックセラピー

たじま荘では今年度から音楽療法士梅谷浩子先生に月2回お越しいただき、利用者様対象にミュージックセラピーの取り組みを行っています。

利用者様の余暇時間の充実を目的に始めたこの取り組み、毎回たくさんの方が参加してくださいます。懐かしい童謡や唱歌、歌謡曲などを、先生のピアノ演奏に合わせて歌うこともあれば、全員で太鼓や鈴などの楽器を演奏したり、スカーフを振ったりしながら身体を動かすこともあります。

懐かしい歌は皆様の思い出も刺激するようで、利用者様のほうから演奏してほしい歌をリクエストされる方や、踊り出される方もなかにはおられます。自然に笑顔が生まれる、楽しい時間をこれからも過ごしていただきたいと思います。

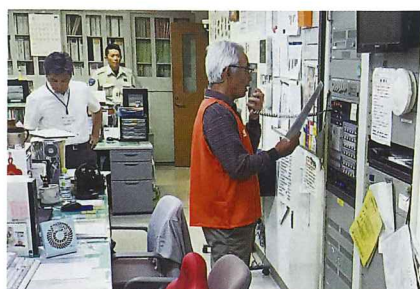


総合防災訓練について

令和元年6月21日(金)に夜間を想定した総合防災訓練を実施しました。

豊岡消防本部日高分局の指導をいただきながら、たじま荘利用者様と職員の総勢約140名で行いました。参加者の真剣な行動に災害に対する意識の高まりをあらためて感じました。

入所者救助と消火訓練を参加者みなさんのご協力を得て実現できたことを心より感謝します。



在宅で介護されている皆さんへ

令和元年度

家族介護支援事業・ 介護教室のお知らせ

特別養護老人ホームたじま荘では、在宅で介護されている皆さんのために、今年度も豊岡市の委託を受けて、家族介護支援事業と介護教室を行います。是非、ご参加下さい。

- 介護について勉強しませんか。
- 理解しあえる仲間作りをしませんか。
- 日帰り旅行に行って、リフレッシュしませんか。



年間予定

(※変更になる場合もあります)

	日 程	時 間	内 容
第4回	9月19日(木)	13:30~15:30	歯と口腔の健康について
第5回	10月18日(金)	10:00~12:30	高齢者の食事(調理実習)
第6回	11月7日(木)	9:30~16:00	日帰り旅行(姫路バラ園他)
第7回	12月2日(月)	13:30~15:30	ハーバリウム
第8回	1月17日(金)	13:30~15:30	事業終了・懇親会

- * 事業実施者 豊岡市
- * 実施場所 豊岡市日高町十戸455 たじま荘研修室など
- * 参加料 旅行の昼食代、入館料、材料費等実費負担いただきます。
- * 募集定員 約25名
- * 締め切り 随時受け付けます。
- * その他 全回、参加出来なくても結構です。是非ご参加下さい。

申込み・
問い合わせ

特別養護老人ホームたじま荘(担当: 堀井・小林)
電話番号 0796-44-1730

月の郷



たじま荘の近況



お菓子作りを行いました。材料の買い物から調理までを利用者様と職員とが協力して行い、「上手にできた」「美味しいわ」と喜んで召し上がられました。また、馴染みの場所へ外出を実施し、ご家族と一緒に、楽しいひと時を過ごされました。今後も利用者様の楽しみとなる活動を実施したいと考えております。ご家族様にはご協力をお願いすることもあるかと思いますが、その時はどうぞよろしくお願いいたします。



森の郷



6月にはこくふ認定こども園の子供達と一緒に楽しいひと時を過ごされました。また、ユニット調理を行い、利用者様と職員で夏らしいデザートを作りました。美味しくできたのか、利用者様の笑顔が多く見られました。森の郷では今後も利用者様が日々楽しく、充実して過ごすことが出来るような活動をしていきたいと思ひます。



花の郷



花の郷からは、季節ごとに様々な動植物が見られます。春には山鳩が巣を作り、卵を温めていました。天気の良い日には、中庭に出て散歩に出かけました。色とりどりの花に心ませながら、ゆっくりと過ごされました。7月には七夕飾りを利用者様と飾りました。「元気で長生きしたい」「美味しいものが食べたい」等、様々な願いを込めた短冊を笹の葉に結びました。母鳥が大切に卵を温めるように、スタッフ一同利用者様の健康を支え支援していきます。

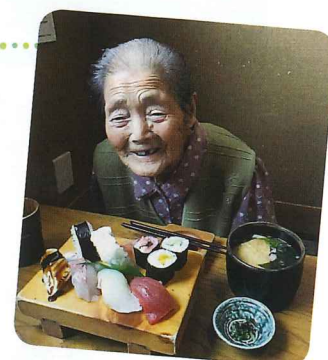
星の郷



星の郷では、ユニット調理を行ったり、季節に合わせた行事へ参加したりするなど、楽しく充実した毎日を送っていただけるように取り組んでいます。またプランターを利用して、ジャガイモを植えました。「昔取った杵柄」と言いますが、利用者様にアドバイスを受けながら、大きなジャガイモが出来るのを楽しみに日々お世話をしています。



空の郷



ご家族と協力しながら外出支援に取り組んでいます。

写真は、ご自宅に帰った際にご近所の方がわざわざ集まってくださったり、お姉さんに会いに行った際に子供さん方のほか、ひ孫さんも会いに来てくださったりしたときのものです。空の郷では、これからも馴染みの場所への外出、ご本人やご家族の希望に沿った外出を計画していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



虹の郷



虹の郷では、季節に合わせて「桜の花見」に出かけました。晴天の日には「まるこガーデン」でお茶会を楽しまれたり、ご家族との外食など、元気に過ごされています。日課の体操や、余暇時間のレクリエーションにも一生懸命です。これからも笑顔多く明るく過ごしていただきたいと思ひます。

家族様、いつもご協力ありがとうございます。



ことぶき苑の近況



ことぶき苑では、季節の催しや行事、外出、クラブ活動を通し、利用者様の皆様が生き生きと生活できる施設を目指しています。また、地域の多くの方々に、ボランティアとして来苑していただいています。6月には、普段お世話になっているボランティアの皆様を招き「善意の日の集い」を行いました。当日は、昼食会や余興を楽しみ、普段お世話になっているボランティアの皆様に感謝の意を伝えました。

かんらん舎



かんらん舎の職員5名で平均年齢52歳です。
午前は朝の体操、入浴、個別レクリエーション活動、昼食前は健口体操をしています。
午後は棒体操、下肢運動し身体機能の低下予防を図っています。レクリエーションも毎日行い、認知症の進行予防として取り組んでいます。

また、毎日ではありませんが地域のボランティアを受け入れて、演芸等楽しい一時を過ごされます。

見学やボランティアの受け入れも随時行っていますので、いつでもご連絡ください。



ラウンド・ケア・サービスことぶき

ことぶき苑では昨年9月より、定期巡回訪問介護・看護事業所として但馬地方で初めてのサービスを実施しています。

新しいサービスで戸惑う部分もありますが、高齢者の方が住み慣れた我が家で、一日でも長く安心して過ごしていただけるよう介護と看護が一体となり環境を整備するために職員一同日々奮闘中です。

その甲斐もあり、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所の理解連携を得ながら少しずつですが利用者様も増えてきています。



これからも地域の皆さんから求められるサービスとなるよう、多職種連携をしっかりと取りながら引き続き取り組んでいきたいと思ひます。

定期巡回について知らない事がありましたらことぶき苑までお問い合わせください。

山ぼうし



山ぼうしでは、明日も行きたくなるような楽しいデイサービスを目指しています。午前中は個別支援としてご自身がやりたいことが出来るような環境作りを中心に、取り組んでいる活動が達成出来るようにサポートもさせて頂いています。午後からは、おやつ作り、レクリエーション、体操と参加型の活動をして過ごしています。

その他に園芸にも力を入れており、利用者様のアドバイスを受けながら野菜や花を育てています。時期になると皆さんで収穫して頂き、昼食や間食でご提供しています。多くの活動を通して季節を感じ、刺激を受け、ご自宅での生活の潤いに繋がればと思います。今後ともデイサービス山ぼうしをよろしくお願いいたします。

主な人の動き

転出者 ●平成三十一年三月三十一日付

松井 勝 (ことぶき苑所長)

西岡 学 (たじま荘次長兼総務課長)

西村 佳貴 (総務課主事)

田中 浩司 (支援課課長補佐)

塚本 舞 (支援課支援員)

岸 あかり (支援課支援員)

転入者 ●平成三十一年四月一日付

堂垣 春水 (たじま荘次長兼ことぶき苑所長)

近藤 義明 (たじま荘次長兼総務課長)

西澤 靖 (たじま荘支援課課長補佐)

藤澤 直幸 (たじま荘支援課課長補佐)

新規採用 ●平成三十一年四月一日付

仲山 喜夫 (総務課主事)

宮垣 優結 (たじま荘支援員)

炭屋 帆南 (たじま荘支援員)

内部異動 (ことぶき苑→たじま荘)

小林 久之 (支援課課長補佐)

和田美弥子 (たじま荘支援員)

内部異動 (たじま荘→ことぶき苑)

前田 昇 (支援課主事)

昇 任

金井 見佳 (たじま荘支援課主任)

新規採用 ●令和元年五月一日付

和田 悠希 (たじま荘支援員)

編集後記

暑い夏も終りに近づきました。「いなんば21号」は、まるこガーデン、ミュージックセラピーにかかる内容を中心に編集しています。今後とも、体調に気を付けてお過ごしください。

令和元年度 家族会役員

会長	酒井 繁夫
副会長	木内ちか子
会計	小野 俊海
理事	森尾 里美・飯田 正吉
監事	伊崎 幸光・吉田 幸男

夏の露天風呂も
おすすめです!!

1泊2食6,730円~
(平日60以上)

浜坂温泉保養荘
兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
(0796)82-3645